



平成 23 年 9 月 26 日

各 位

会 社 名 タキヒヨー株式会社
代表者名 取締役社長 滝 一夫
(コード番号 9982 東証・名証市場第一部)
問合せ先 常務取締役スタッフ部門統轄
武藤 篤
(TEL. 052-587-7010)

平成 24 年 2 月期 第 2 四半期連結累計期間の業績予想と実績値との差異に関するお知らせ

平成 23 年 4 月 11 日に公表いたしました平成 24 年 2 月期 第 2 四半期連結累計期間（平成 23 年 3 月 1 日～平成 23 年 8 月 31 日）の業績予想と実績値に差異が生じたので、下記の通りお知らせいたします。

記

1. 平成 24 年 2 月期 第 2 四半期連結累計期間の業績予想と実績値との差異

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1 株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
業績予想 (A)	30,900	200	560	170	3.61
実績値 (B)	31,717	342	388	△332	△7.03
増減額 (B-A)	817	142	△171	△502	—
増減率 (%)	2.6	71.1	△30.6	—	—
(ご参考)前期第 2 四半期実績値 (平成 23 年 2 月期第 2 四半期)	30,423	△219	232	146	3.03

2. 差異の理由

売上高につきましては、震災後の大手量販店・大手専門店のサプライチェーン正常化、節電対応に伴う機能素材の好調、通販向け売上の続伸、韓国大手アパレルやピュアヤング向けブランド等の新規得意先の寄与により、実績値が業績予想を上回りました。

営業利益につきましては、ベトナム・ミャンマー・バングラデシュといったチャイナプラスワンでの生産開始、人件費抑制や物流センターの生産性向上による販管費削減により、実績値が業績予想を上回るようになりました。

経常利益につきましては、営業外収益の減少により実績値が業績予想を下回る結果になりましたが、前年同期比では 1 億 5 千 6 百万円の増益となりました。

四半期純利益につきましては、投資有価証券評価損を中心とした特別損失を 8 億 2 千万円計上したことにより損失となり、業績予想を下回るようになりました。

以 上